

## 研究実施のお知らせ

研究課題名： 被虐待児童の集中治療室における社会的入院の現状

研究期間： 倫理審査委員会承認後～2026年12月31日

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

### 【研究の対象となる方】

2014年11月～2026年12月に当院集中治療室に虐待もしくは虐待疑いによる疾患で治療を行った患者さん

### 【研究の目的と意義】

仙台市立病院は仙台市夜間休日こども急病診療所も併設しており、虐待や虐待疑いによる疾患の患者さんの治療を積極的に行っています。重症な疾患の場合には集中治療室で全身管理をしっかりと行う必要があります。そして、全身状態が改善し、集中治療室を退室できる状態になれば一般病棟で治療を継続することになります。しかし、虐待児童の患者さんは患者さんにとりまく様々な環境により虐待という状況になっており、環境をしっかりと整えた上で、一般病棟で治療を継続することが患者さん本人、保護者の方のためになります。そのために、市立病院では児童相談所などの行政などと連携をとりながら、患者さんと保護者の方によりよい環境を整える努力をしています。この調査では、そのよりよい環境を整えるために必要とされる期間が集中治療室でどの程度必要なのか調査させていただきたいと思います。それにより、今後も治療を必要とされる虐待による疾患の患者さんと保護者の方に少しでも早く安心できる環境を整えることが病院と行政の連携で行うことができるようになると思います。

### 【研究の方法】

患者さんの診療録等の診療情報を用いて、集計、単純な統計処理等を行う後ろ向き研究です。

### 【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報（年齢、性別、身長、体重、疾患の種別と重症度、集中治療の経過、集中治療室滞在日数、一般病棟転棟時の環境、児童相談所の介入の仕方など）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

### 【研究の実施体制】

研究責任者：仙台市立病院 麻酔科 医長 安達厚子

共同研究者：仙台市立病院 麻酔科 医長 亀山良亘

### 【お問い合わせ先】

この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しな

いようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が学会発表・論文などで公表されていた場合などは、完全に廃棄できません。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

仙台市立病院 麻酔科

研究責任者 安達厚子

麻酔科部長 安藤幸吉

仙台市太白区あすと長町一丁目 1 番 1 号

電話：022-308-7111（代表）